

沖永良部民謡について

—第9報 知名地区(知名町)における調査【2】—

On the Folk Songs of Okinoerabu-jima, the Ryūkyū Islands, Japan

— 9th. Survey in the Areas of China (China-cho) 【2】 —

鹿児島女子短期大学 前原 隆鋼

せりよさ文化研究所 永吉 敏人

I はじめに

本稿は2006年2月に発表した「第8報知名地区(知名町)における調査 [1]」に続くものである。従って調査内容の曲目番号は10~18とする。

研究目的は第1報(1999)に記載したので本稿では割愛する。

曲の採譜と音階分析については前原が、三味線奏法と歌詞については永吉が責任を分担する。

II 調査の概要と研究の方法

今回の報告は2001年12月に実施した知名町知名における前田綾子氏の演唱、新納安栄氏の三味線演奏によるものである。録音に当っては、採譜を正確にする目的で、最初に三味線を、次に歌のみを、最後に歌と三味線を採録した。調査後、録音したテープから採譜し、採譜した譜をピアノで再現録音し、前田氏・新納氏に再度聞いていただき、一部修正して最終稿とした。各曲ごとに音階構成を付記する。第1報と同様に、民謡のテトラコードを民、律のテトラコードを律、琉球のテトラコードを琉、呂旋法を呂、えらぶ的ドミソ音型をえらぶと略記する。歌詞のハヤシの部分はカタカナで表記し、歌い手以外のハヤシを「」で表記する。

また三味線の下に数字記号を記載する。これは永吉が考案した三味線奏法の記譜法である。1980年、畦布集落の子どもたちに三味線を教えた過程で「いかにしたら三味線の勘所を速く押さえることができるか」という目的で考案したものである。五線譜を見て音の高さと長さを想定しながら容易に勘所を押さえることができる。詳しくは第2報のIV項参照。

尚、三味線譜には清村杜夫氏の記譜法を参考にして、曲頭ト音記号の下に8Va Sempre Bassaを記載する。

III 調査内容

10. チュッキヤリ節

知名町知名 2001. 12.28

歌 前田 綾子(1937生)

三味線 新納 安栄(1936生)

採譜 前原隆鋼・永吉敏人

本調子・指間 I

♩ = 60

歌

三味線

8Va
Sempre Bassa

33 32 32 20 33 33 22 30 30 30 23 22 22 23 23 21 21 30 30

32 33 33 30 33 33 22 30 30 30 23 22 22 23 23 21 21 20 30 30

は — ま — — う — ちゅ — ぬ な み — —

20 20 22 30 23 22 23 30 20 20 30 32 33 33 33 32 33 33

や う ち か え し か え し

30 30 32 20 33 33 22 30 30 30 23 22 22 23 23 21 21 30 30

On the Folk Songs of Okinoerabu-jima, the Ryûkyû Islands, Japan

「ア ケ ー ウ チ カ エ シ カ エ シ」

32 33 33 30 33 33 22 30 30 30 23 22 22 23 23 21 21 20 30 30

に ー ぞ ー ー し ー ぬ ー ぶ わ み ー ー

20 20 22 30 23 22 23 30 20 20 30 32 33 33 33 32 33 33

や い じゃ や よ ー き ちゃ や

30 30 32 20 33 33 22 30 30 30 23 22 22 23 23 21 21 20 30 30

「ア ケ ー イ じゃ や ヨ ー キ ちゃ や」

32 33 33 30 33 33 22 30 30 30 23 22 22 23 23 21 21 20 30 30



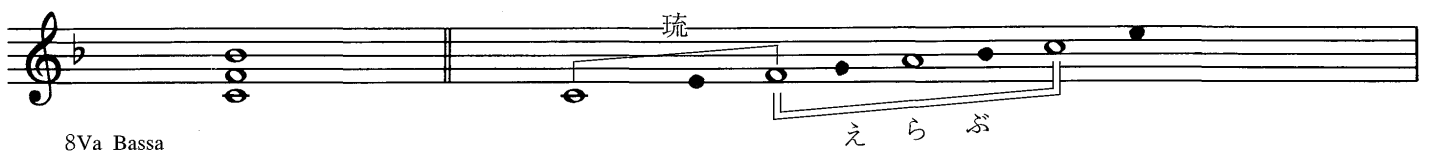
10. チュッキヤリ節

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① はま うちユぬ なみや | (浜に打ち寄せる 波は) |
| うちかえし かえし | (打ち返し 打ち返し) |
| アッケー うちかえし かえし | (アッケー 打ち返し 打ち返し) |
| にぞ しぬぶ わみや | (彼女を 慕う 私は) |
| いじゃや ヨー きちゃや | (行ったり ヨー 来たり) |
| アッケー いじゃや ヨー きちゃや | (アッケー 行ったり ヨー 来たり) |
| ② ふかまたぬ ちゆ や | (深谷の 露は) |
| あがる ていだ まちユい | (昇る太陽を 待っている) |
| アッケー あがる ていだ まちユい | (アッケー 昇る太陽を 待っている) |
| わみや たる まちユい | (私は 誰を 待とうか) |
| さとウドゥ ヨー まちユる | (彼氏を ヨー 待っている) |
| アッケー さとウドゥ ヨー まちユる | (アッケー 彼氏を 待っている) |

11. クジャク節

知名町知名 2001. 12.28
 歌 前田 綾子(1937 生)
 三味線 新納 安栄(1936 生)
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

三下げ・指間 I
 ♩ = 60



8Va Bassa

On the Folk Songs of Okinoerabu-jima, the Ryūkyū Islands, Japan

歌

三味線

8Va
Sempre Bassa

10 12 20 20 21 12 21 20 31 31 10 12 20 20 21

が に ま さ — — — ぬ う さ き —

12 21 20 31 31 20 22 22 31 30 22 21 20 12 20 20 20 22 30

— わ ちゅ い — ぬ ま り ゆ み — よ — 「シャンド」

31 31 33 20 22 31 33 31 31 33 30 30 31 22 30 31 10 31 10

か な しゃ あ — — — ぬ どう し とウ — — — ゆ よ

31 20 22 31 30 22 21 20 12 20 20 20 22 30 31 31 33 20 22

ていーぬもや「ガン ド ヤ ガン ド ヤ」

30 30 22 21 21 20 31 31 10 12 20 20 21 12 21 20 31 31 10 12

がにまさぬうさき

20 20 21 12 21 20 31 31 10 12 20 20 21 12 21 20

11. クジャク節

- | | |
|-----------------|----------------|
| ① がに まさぬ うさき | (こうも おいしい酒を) |
| わーちゅい ぬまりゆみ ヨー | (自分一人で 飲めようか) |
| シャンドー | (シャンドー) |
| かなしゃぬ どうしとウ | (親しい 友達と) |
| ゆよてい ぬもや | (寄り集まって 飲もう) |
| ガンドーヤ ガンドーヤ | (ガンドーヤ ガンドーヤ) |
| | |
| ② さき ぬでいぬ はちじゅー | (酒を 飲んでの 八十) |
| ぬまだなぬ はちじゅー ヨー | (飲まないでの 八十 ヨー) |
| シャンドー | (シャンドー) |
| さき ぬでいぬ はちじゅー | (酒を 飲んでの 八十が) |
| ましや あらみ | (ましでは ないか) |
| ガンドーヤ ガンドーヤ | (ガンドーヤ ガンドーヤ) |

12. イシンチヂ

知名町知名 2001. 12.28

歌 前田 綾子(1937 生)

三味線 新納 安栄(1936 生)

採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

本調子・指間Ⅱ
♩ = 84 ♪ = $\frac{3}{4}$

8Va Bassa

琉
えらぶ

歌

三味線

8Va
Sempre Bassa

20 12 20 22 30 23 22 30 20 12 20 22 30 23 22 10

い しん ー ち ー じ ぬ ぶ てイ ヨン スラ

10 20 22 30 30 30 32 30 23 22 20 30 12 20

ー い しん ち ー じ ぬ ー ぶ てイ

10 20 22 23 30 23 22 10 22 10 22 30 32 10 32 34

ヨン ス ラ ー ま へ む こ て イ み り や 「ス ラ ヨ イ

33 10 32 33 10 33 22 10 30 32 30 23 22 30 20 12 20 22

ス ラ ヨ イ」 な は ぬ

30 23 22 30 20 12 20 22 30 23 22 10 20 22 30 10

ー あ ー み う ち ゃ が ヨ ン ス ラ ー な は ぬ

30 10 30 32 30 10 23 22 20 30 12 20 10 20 22 23

あ ー み う ー ち ゃ が ヨ ン ス ラ ー あ

30 23 22 10 22 22 30 32 10 32 34 33 10 32 33 10 33

On the Folk Songs of Okinoerabu-jima, the Ryūkyū Islands, Japan

し じ け ぬ ちゅら さ 「ス ラ ヨ イ ス ラ ヨ イ

22 10 30 32 30 23 22 30 20 12 20 22 30 23 22 30

ア ラ ラ ン ク ラ ラ ン イ シャ ショ イ ショ イ ショ イ

20 12 20 22 30 23 22 30 20 12 20 22 30 23 22 30

20 12 20 22 30 23 22 30 20 12 20 22 30 23 22 30 20

12. イシンチヂ

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① いしんちぢ ぬぶてイ ヨンスラ | (岩の上に 登って ヨンスラ) |
| いしんちぢ ぬぶてイ ヨンスラ | (岩の上に 登って ヨンスラ) |
| まへ むこてイ みりや | (真南を 向かって 見ると) |
| スラヨイ スラヨイ | (スラヨイ スラヨイ) |
| なはぬ あみうちやが ヨンスラ | (那覇の 網を打つ人の ヨンスラ) |
| なはぬ あみうちやが ヨンスラ | (那覇の 網を打つ人の ヨンスラ) |
| あしじけぬ ちゅらさ | (足使いが 奇麗くなことよ) |
| スラヨイ スラヨイ | (スラヨイ スラヨイ) |
| アララン クララン | (アララン クララン) |
| イソ ソイソイソイ | (イソ ソイソイソイ) |
-
- | | |
|--------------------|-----------------|
| ② いらぶ まさとウむしユ ヨンスラ | (永良部政友主の ヨンスラ) |
| いらぶ まさとウむしユ ヨンスラ | (永良部政友主の ヨンスラ) |
| あみ なぎぬ ちゅらさ | (網投げが 奇麗くなことよ) |
| スラヨイ スラヨイ | (スラヨイ スラヨイ) |
| あみや ていに かきてイ ヨンスラ | (網を 手にさげて ヨンスラ) |
| あみや ていに かきてイ ヨンスラ | (網を 手にさげて ヨンスラ) |
| しぬびくみ いちゅさ | (忍びこんで 行くよ) |
| スラヨイ スラヨイ | (スラヨイ スラヨイ) |
| アララン クララン | (アララン クララン) |
| イソ ソイソイソイ | (イソ ソイソイソイ) |

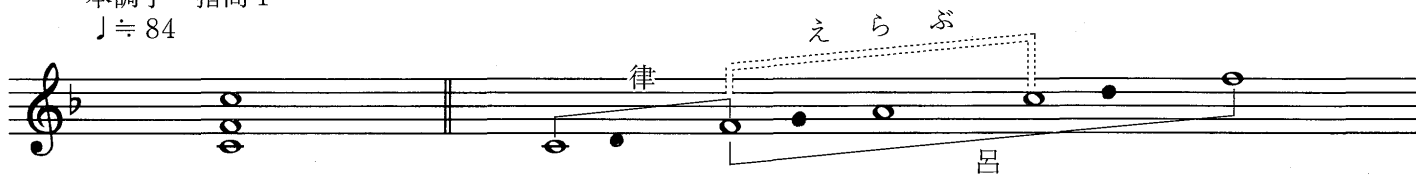
13. ジントー節

※実音は短2度上

知名町知名 2001. 12.28
 歌 前田 綾子(1937生)
 三味線 新納 安栄(1936生)
 採譜 前原隆鋼・永吉敏人

本調子・指間 I

♩ = 84



8Va Bassa

On the Folk Songs of Okinoerabu-jima, the Ryûkyû Islands, Japan

歌

三味線

8Va
Sempre Bassa

たびや はまや

どウー に くさま くらぐ くるよ

に てい ん わすら

— ら ぬ ジン ト ヨ わ や ぬ — う す ば

22 21 20 10 20 11 10 30 20 21 22 30 21 21 20 10

「ジン ト ヨ ワ ヤ ヌ — ウ ス バ」

33 31 30 10 20 21 22 30 21 21 20 10 20 11 10 30

20 21 22 30 21 21 20 33 31 30 10 20 21 22 30 21 21 20

13. ジントー節

- | | | |
|---|------------------|--------------------|
| ① | たびや はまやどゥに | (旅は 浜宿で) |
| | くさまくら ぐるよ | (草枕 心よ) |
| | にてイン わすららぬ | (寝ても 忘れられないのは) |
| | ジントヨ わやぬうすば | (ジントヨ 自分の親のことだ) |
| | ジントヨ わやぬうすば | (ジントヨ 自分の親のことだ) |
| ② | たびぬ いきむどゥい | (旅行の 行き帰りが) |
| | とウか でイ みや はちか ヨー | (十日と思ったら二十日 くもかった) |
| | いちし しま むどゥてイ | (いつ島く村) に帰って) |
| | ジントヨ てイはぎ ぬばそ | (ジントヨ 手足を伸ばそうか) |
| | ジントヨ てイはぎ ぬばそ | (ジントヨ 手足を伸ばそうか) |

14. ツクタヌメー

知名町知名 2001. 12.28
 歌 前田 綾子(1937生)
 三味線 新納 安栄(1936生)
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

本調子・指間Ⅱ
 ♩ = 63

8Va Bassa

琉
え ら ぶ

歌

三味線

8Va
Sempre Bassa

32 34 33 32 33 20 22 22 23 30 30 23 22 22 32 34 33 32 33 20 22 22 23 30 30 23 22 22

く とウ し つ く た ぬ め - や し - っ だ

33 22 30 30 23 22 30 32 33 34 33 33 32 30 30 30 32 34 33 32

- ま - ぬ - な い - しゅ さ 「 ヤ イ ス リ - シ - シ ダ

33 20 22 22 30 30 30 23 22 22 34 34 34 34 33 33 34 33 32

- ま - ぬ - ナ イ - しゅ さ サ ッ サ

33 20 22 22 30 30 30 23 22 22 33 20 33 20 33 20 33

14. ツクタヌメー

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① くとうし つくたぬ めーや | (今年 作った米は) |
| しーしんだまぬ ないしゅさ | (数珠玉のように 実っている) |
| ヤイスリ | (ヤイスリ) |
| しーしんだまぬ ないしゅさ | (数珠玉のように 実っている) |
| サッサー | (サッサー) |
| | |
| ② まへぬ かじ ふきや | (南の風が吹けば) |
| まにしぬ あぶし まくら | (北の畦が枕) |
| ヤイスリ | (ヤイスリ) |
| まにしぬ あぶし まくら | (北の畦が枕) |
| サッサー | (サッサー) |

15. イニシリ節

知名町知名 2001. 12.28
 歌 前田 綾子(1937生)
 三味線 新納 安栄(1936生)
 採譜 前原隆鋼・永吉敏人

本調子・指間Ⅱ
 ♩ = 96

8Va Bassa

琉
えらぶ

Detailed description: This block shows the musical notation for the 8Va Bassa part. It consists of a single staff with a treble clef and a key signature of two flats (B-flat and E-flat). The tempo is marked as ♩ = 96. The notation includes several measures of music, with some notes marked with a '琉' (Ryû) above them. Below the staff, the lyrics 'えらぶ' (erabu) are written under the corresponding notes.

歌

三味線

8Va
Sempre Bassa

33 20 30 22 23 30 23 22 22 33 33 30 32 30 23 22 33 20 30 22 23

Detailed description: This block shows the musical notation for the vocal and shamisen parts. The vocal part (歌) is written on a single staff with a treble clef and a key signature of two flats. The shamisen part (三味線) is written on a single staff with a treble clef and a key signature of two flats. The tempo is marked as ♩ = 96. The shamisen part includes a series of rhythmic markings (fingerings) below the staff: 33, 20, 30, 22, 23, 30, 23, 22, 22, 33, 33, 30, 32, 30, 23, 22, 33, 20, 30, 22, 23.

き ば て イ し り よ

30 23 22 22 33 33 30 32 30 23 22 22 20 22 30 30 30 23 22 22

う な る ぬ ち や ー し ち ェ ー ま は ー み

22 30 32 32 33 20 33 20 34 20 33 33 32 33 30 20 30 32 30 34

ら ー し ェ ん ど 「 サ イ ニ シ リ シ リ ヨ ア ラ ヌ リ

33 32 30 23 22 33 20 20 22 23 30 23 22 33 33 30 30

ユ リ ヨ

30 23 30 33 20 20 22 23 30 23 22 33 33 30 30 30 23 22 20

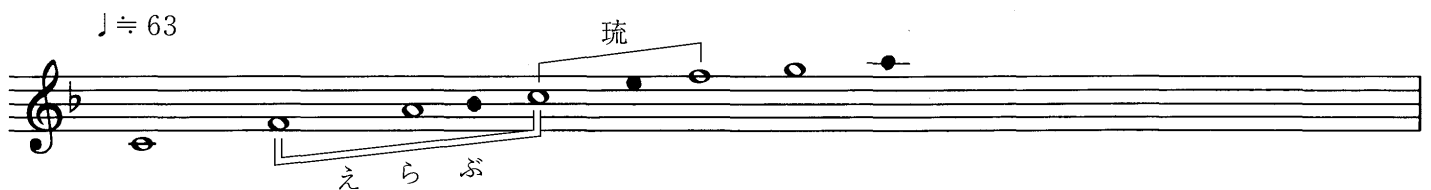
15. イニシリ節

- ① きばてイ しりよ をウないぬちゃ (頑張って〈仕事を〉しなさい、姉妹達よ)
しちユま はみらしユんど (収穫米を あげますから)
サー イニシリシリヨ (サー イニシリシリヨ)
アラ ユリユリヨ (アラ ユリユリヨ)
- ② なんごくぬ ふみむ (何石の米も)
ゆてイどウ ひにヤらしユる (粳すりをして減らす)
サー イニシリシリヨ (サー イニシリシリヨ)
アラ ユリユリヨ (アラ ユリユリヨ)
- ③ ふみどウ ゆらりゆる (米は選られるが)
あわぬ ゆらりゆみ (粟は選られない)
サー イニシリシリヨ (サー イニシリシリヨ)
アラ ユリユリヨ (アラ ユリユリヨ)

16. イチキャ節

知名町知名 2001. 12.28
歌 前田 綾子(1937生)
採譜 前原 隆鋼

※実音は短3度上





にぞ さい — なまどウ — — わぬわ — — れ — る



わが — — さ — — か — — ば — — みよりよ



みじぬ — ういにさ — — ちゃ — ぬ はな — — ぬ — — —



ぐ — とウ し — す — り — — にぞ さい — — —



あぐま — — しゃむだ — — る — さ きむ — — —



ぬ — — — — み — — どウ — やゆるよ わがだ — — —



ろさし — — り — — — や わ や — — —



ぬ — — — — — た — ちユ — — — み ス リ

16. イチキャ節

① ニゾサイ	(ニゾサイ)
なまどゥ わぬ われる	(今 私を 笑っていますが)
わが さかば みより ヨー	(私が 成長したら見てください ヨー)
みじぬういに さちやぬ	(水の上に咲いた)
はなぬぐとゥし スーリ	(花のようだ スーリ)

② ニゾサイ	(ニゾサイ)
あぐましゃむ だろさ	(疲れや だるいのは)
きむぬ みどゥやゆる ヨー	(気持ちの 持ちようだ ヨー)
わーが だろさしりや	(自分が だるいと思ったら)
わやぬ たちユみ スーリ	(我が家は立ちゆかない スーリ)

17. インタブレ

※実音は短2度上

知名町知名 2001. 12.28
 歌 前田 綾子(1937生)
 三味線 新納 安栄(1936生)
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

三下げ・指間 I
 ♩ = 60

8Va Bassa

歌

三味線

8Va Sempre Bassa

30 10 10 30 22 30 31 10 10 30 22 21 20 10 12 20 31 31 20 22 31 10

31 33 31 30 22 22 30 10 10 30 22 21 20 10 12 20 10 20 10

い - ん た ぶ れ む -

20 22 30 10 30 22 30 31 10 31 20 22 10 31 33 31 10

う ら み る な - - - - - ぐ す く - - - - - で

30 22 21 20 10 20 22 30 30 10 30 10 30 22 31 10 31 33

む - - う ら - み る - な - -

On the Folk Songs of Okinoerabu-jima, the Ryûkyû Islands, Japan

む か し し け

31 30 22 22 30 10 10 30 22 21 20 10 12 20 10 20 31 31 20 22 31 10

う く ちゃ ぬ ヨ ハ リ う や を

30 22 31 33 34 10 33 34 22 10 31 33 31 10 30 22 21

じ ぬ な う ら み しゃ や

20 10 12 20 31 31 20 22 31 10 31 33 31 30 22 22 30 10 30 22 30

「イン タ ブ レ ヌ ナ ウ ラ ミ しゃ

31 10 10 30 22 20 20 10 12 20 10 12 20 22 31 10 31 33 31 30 22 22



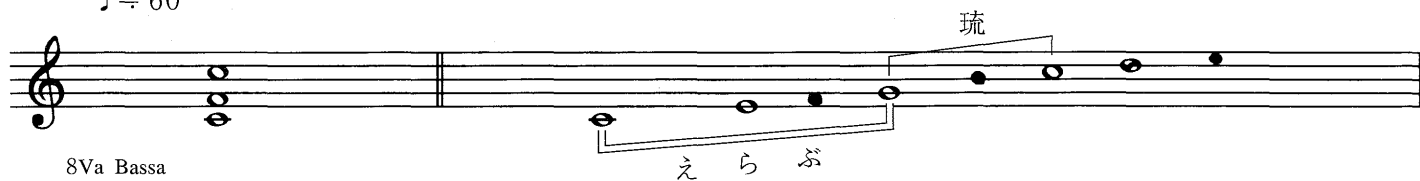
17. インタブレ

- | | |
|------------------|--------------------|
| ① いんたぶれむ うらみるな | (犬田布嶺も 恨むな) |
| ぐすくでーむ うらみるな | (内城の山も 恨むな) |
| むかし しけ うくちゃぬ | (昔 世間を興した) |
| ヨハリ | (ヨハリ) |
| うやをウじぬ ナー うらみしゃや | (先祖がもう羨ましい) |
| インタブレヌ ナー ウラミシヤヤ | (インタブレヌ ナー ウラミシヤヤ) |
| ② うやをウじむ うらみるな | (先祖を羨むな) |
| しけむ うらみるな | (世間も羨むな) |
| わーが ふー たらだなどウ | (自分に運がなかったから) |
| ヨハリ | (ヨハリ) |
| くまにまた くまにゆたぬ | (ここにまた ここにいるのだ) |
| インタブレヌ ナー ウラミシヤヤ | (インタブレヌ ナー ウラミシヤヤ) |

18. イヌチカキティ (数え唄)

知名町知名 2001. 12.28
 歌 前田 綾子(1937 生)
 三味線 新納 安栄(1936 生)
 採 譜 前原隆鋼・永吉敏人

本調子・指間 I
 ♩ = 60



8Va Bassa

On the Folk Songs of Okinoerabu-jima, the Ryūkyū Islands, Japan

歌

三味線

8Va
Sempre Bassa

ひ と つ と ー せ ひ と よ り ま さ ー れ る ー わ き や ん

か ー な ー し か な し ー が く と う う む て い に ぶ い

10番のみ

な ー ら む ソ ー レ に ぶ い な ら ー む ソ ー レ に ぞ と う



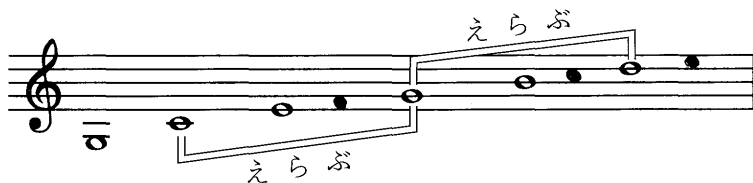
1. イヌチカキティ (数え唄)

- ひとつとせー
ひとよりまされる わきヤンかなし
かなしがくとウ むーてイ にぶいならむ
ソレ ニブイナラム
- ふたつとせー
ふたりくらさらに なゆんとウきにヤ
たびやま ひんぎてイいじ みくみちきら
ソレ ミクミチキラ
- みっつとせー
みーぶしゃ かなしゃぬ わきヤンかなし
はるぬ いきむどウいむ なみだうとウチ
ソレ ナミダウトウチ
- よっつとせー
ゆるぬゆなかに にぶいさみてイ
かなしがくとウ むーてイ にぶいならむ
ソレ ニブイナラム
- いつつとせー
いぬちしてイらんでイ うむたしが
いぬちしてイりや わーどウぬ すんだる
ソレ ワードウヌ スンダル
- むっつとせー
むちとウかしゃとウぬ たまぬるーぬ
むすだぬるーぬ なー きりらゆんにヤ
ソレ ナーキリラユンニヤ
- (一つとせー)
(他人よりも優れた私の彼氏)
(彼氏のことを思うと寝ることもできない)
(ソレ ニブイナラム)
- (二つとせー)
(二人で暮らせない時には)
(旅山逃げることにしよう)
(ソレ ミクミチキラ)
- (三つとせー)
(見たい愛しい私の彼氏)
(畑の行き帰りも涙落として)
(ソレ ナミダウトウチ)
- (四つとせー)
(夜中に目がさめて)
(彼氏のことを思うと 寝れない)
(ソレ ニブイナラム)
- (五つとせー)
(命を捨てようと 思ったが)
(命を捨てたら 自分の損だ)
(ソレ ワードウヌ スンダル)
- (六つとせー)
(餅と包みの葉は玉の縁)
(結んだ縁はもう切れない)
(ソレ ナーキリラユンニヤ)

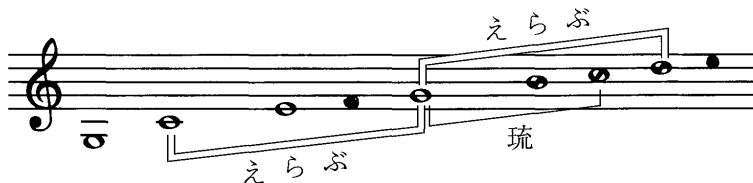
- ななつとせー
なまぐるはやりぬ せけんばなし
あきてイぬ にさんがち みくみちきユラ
ソレ ミクミチキュラ
- やつとせー
やがてイ うやきョーでい しりゆしが
しーじゃちあーぬくとウぬ なーいチャナユよ
ソレ ナーイチャナユヨ
- このつとせー
くくるてイーちに むてイよかな
ゆすちユんに しりるとウ はじかきユむ
ソレ ハジカキユム
- とーとせー
とーとうやきョでい しりたしが
くびくいしのか はらきちしのか
ソレ カナトウ チュミチ
ソレ ミグトウ チュミチ
- (七つとせー)
(今頃流行の世間話し)
(明けて2、3月のみ込み)
(ソレ ミクミチキュラ)
- (八つとせー)
(やがて親兄弟に知られるが)
(しでかしたことは どうにもならない)
(ソレ ナーイチャナユヨ)
- (九つとせー)
(心は一つに持てよ彼氏)
(他所に人に知られると 恥をかくから)
(ソレ ハジカキユム)
- (十とせー)
(とうとう親兄弟も知る所となった)
(首をくくって死ぬか 腹を切って死ぬか)
(ソレ カナトウチュミチ)
(ソレ ミグトウチュミチ)

IV 総括

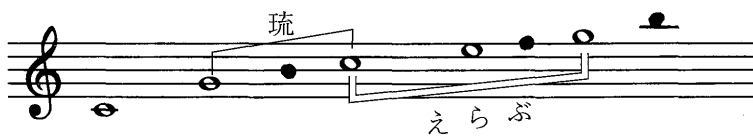
楽譜19



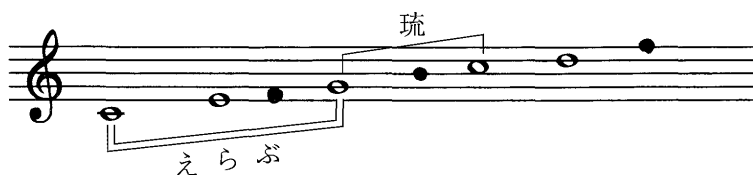
楽譜20



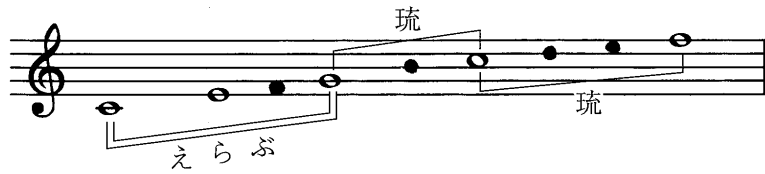
楽譜21



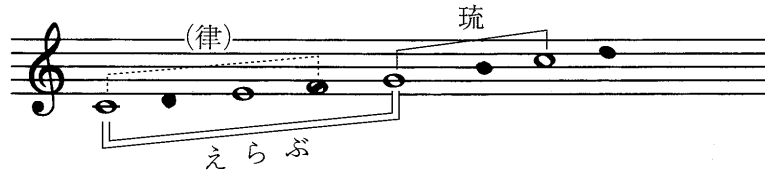
楽譜22



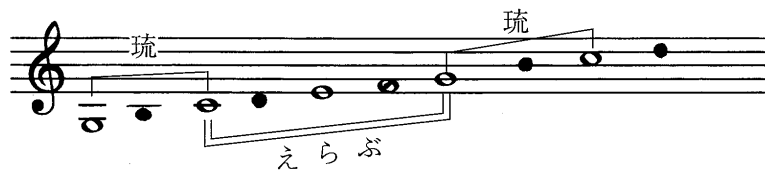
楽譜23



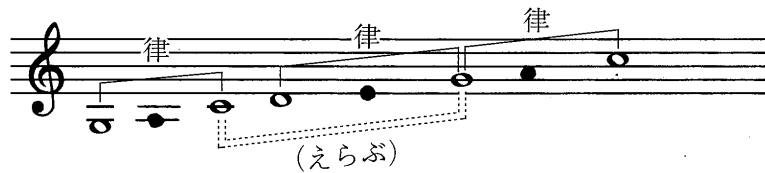
楽譜24



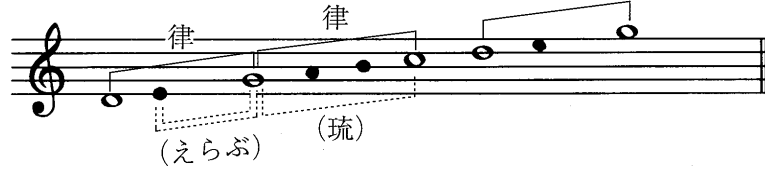
楽譜25



楽譜26



楽譜27



今回採譜した知名地区、前田綾子氏演唱、新納安栄氏演奏の9曲と昨年度「知名地区における調査 [1]」で報告した9曲を合わせた全18曲について音階構成を考察する。

前項で各曲ごとに音階構成を付記してきたが、次の2つに分類することができる。

- ①ドミソ音型、及びドミソ音型と琉球のテトラコードがコンジャンクトした音型:楽譜19～25。
 イ、「子守唄」「サイサイ節」:楽譜19、(杉本信夫氏の沖永良部の音階—沖縄県立芸術大学紀要第6号—と同じ音型)
 ロ、「イチカ節」「イチキャ節—三味線伴奏なし、歌のみ」「ウシウシ」「ツクタヌメー」「イニシリ節」「イヌチカキティ(数え唄)」:楽譜20。
 ハ、「ナガクマ節」:楽譜21。
 ニ、「ハルヌウチマミ」:楽譜22。
 ホ、「サトゥヨ節」:楽譜23。
 ヘ、「チュッキヤリ節」:楽譜24。
 ト、「クジャク節」「イシンチヂ」「インタブレ」:楽譜25。

②律のテトラコードがディスジャンクト、コンジャンクトした音型: 楽譜 26、27。

「余多ウチバル」「ジントー節」: 楽譜 26、「リングスーライ」: 楽譜 27。

以上18曲中、15曲にドミソ音型が含まれている。「リングスーライ」では一部の音に琉化が見られる。また、「リングスーライ」や「余多ウチバル」では、律のテトラコードの接続による音列の中に、えらぶ的ドミソ音型を感じさせる箇所があり、「チュッキヤリ節」ではえらぶ的ドミソ音型の中で律のテトラコードを感じさせる箇所があるのが興味深い。なお、調査内容18の「イノチカケテ(数え唄)」は今回の調査で初めて収録できた曲である。また、前田綾子氏が祖母から聞きおぼえたという三味線伴奏なしの「イチキヤ節」は、叙情的な奥深さを感じさせる旋律であり、大きな収穫であった。

参考文献

- ・和泊町誌・民俗編 和泊町 1984
- ・南海の歌と民俗 仲宗根幸市著 1985
- ・沖永良部民謡集 吉田三味線楽譜研究所 1985
- ・沖永良部民謡集 知名町中央公民館 1974
- ・南日本民謡曲集 久保けんお著 1960
- ・日本の音楽 一歴史と理論一 小泉文夫著 1979
- ・鹿児島におけるこどもの伝承文化の研究 一和泊町のわらべ唄と遊び一鹿児島女子短期大学紀要第16号 日高良廣・前原隆鋼 1981
- ・鹿児島におけるこどもの伝承文化の研究 一知名町のわらべ唄と遊び一鹿児島女子短期大学紀要第17号 日高良廣・前原隆鋼 1982
- ・奄美の音楽「三弦」「ユタの“おもり”」奄美郷土研究会報第24号 清村杜夫 1984
- ・奄美の遊び歌楽譜集 一日本民謡大観 奄美諸島篇補作一 東京芸術大学民族音楽ゼミナール編 1991
- ・沖永良部五つの歌曲 沖縄県立芸術大学紀要6号 杉本信夫 1998
- ・中国と琉球の三弦 玉耀華著 1998
- ・沖永良部民謡について 一第1報 喜美留地区(和泊町)および住吉地区(知名町)における調査一 南九州地域科学研究所報第15号 pp. 57~108 前原隆鋼・永吉敏人 1999
- ・三線のはなし 宜保栄治郎著 1999
- ・奄美シマウタへの招待 小川学夫著 1999
- ・沖永良部民謡について 一第2報 正名地区(知名町)における調査一 南九州地域科学研究所報第16号 pp. 15~88 前原隆鋼・永吉敏人 2000
- ・沖永良部民謡について 一第3報 和地区(和泊町)における調査一 南九州地域科学研究所報第17号 pp. 15~75 前原隆鋼・永吉敏人 2001
- ・沖永良部民謡について 一第4報 和泊地区(和泊町)における調査一 南九州地域科学研究所報第18号 pp. 13~85 前原隆鋼・永吉敏人 2002
- ・沖永良部民謡について 一第5報 上城地区(知名町)における調査(1)一 南九州地域科学研究所報第19号 pp. 1~23 前原隆鋼・永吉敏人 2003
- ・沖永良部民謡について 一第6報 上城地区(知名町)における調査(2)一 南九州地域科学研究所報第20号 pp. 11~33 前原隆鋼・永吉敏人 2004
- ・沖永良部民謡について 一第7報 玉城地区(和泊町)における調査一 南九州地域科学研究所報第21号 pp. 11~32 前原隆鋼・永吉敏人 2005
- ・沖永良部民謡について 一第8報 知名地区(知名町)における調査[1]一 南九州地域科学研究所報第22号 pp. 1~27 前原隆鋼・永吉敏人 2006

(平成18年11月16日 受理)